

国民民主

KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
TEL:03-3595-9988(代表) メール:press@dpfp.or.jp URL:https://www.dpfp.or.jp

こくみんみんしゅ
Press

号外

2019年2月10日

東浦・阿久比 地域版

今回は、国民民主党が次期愛知県議会議員選挙知多郡第一(東浦町・阿久比町)の候補者に推薦した、現職のかわい洋介さんの特集しました。若さと情熱、抜群の行動力で走り続ける若き政治家かわい洋介さんの議会活動、地域活動、政策について特集します。

私も応援しています

8区総支部長 前衆議院議員 **ばんの豊**

愛知県議として2期8年、かわい洋介さんは、東浦町、阿久比町のために本当に精力的に動き回っています。馴れ合い、しがらみ一切なしで生活者のために活動し続けるかわいさんは地域の皆さんのお役に立つ政治家であり、私も太鼓判を押しています。ますますご支援いただきますようお願い申し上げます。



馴れ合い、
しがらみ、
一切なし。

若さと情熱

抜群の行動力

上から目線NO!

愛知県議会議員 知多郡第一選挙区(東浦町・阿久比町)

すべての人に居場所と
出番のある共生社会
をめざして、こうじで
走り続けます。

かわい洋介

さんをご
紹介します

●かわいさんのプロフィールをご紹介します

1979年(昭和54年)生まれの39歳。現住所は東浦町大字石浜。2003年に上智大学経済学部経営学科卒業、在学中に1年間アメリカ留学。卒業後、人材系民間企業を経て、2005年衆議院議員ばんの豊秘書。2007年、愛知県議選に初挑戦するも次点。2011年の愛知県議選で初当選(13,364票)、2015年に再選(13,349票)、現在2期目。

若い人たちへ

選挙権が18歳に引き下げられました。みなさんはこの権利をどう活かしますか。政治には物事を動かすチカラがあります。そして、みなさんは政治を動かすチカラを与えられました。どう使うかはあなた次第。あなたの行動が時代を動かす引き金になります。社会の変化に合わせて制度も変えていけば良いのです。これは若い世代に課せられた使命であり楽しみです！ぜひ、動き出してください。一緒に楽しみましょう。

ゴミの家庭持ち帰りを改善

紙パンツやおむつなどのゴミについて、県内の特別支援学校で子どもや保護者が家庭に持ち帰り処分している事例がありました。河合洋介は「子どもは自分が悪いことをしている、と後ろめたい気持ちになる」と本会議で指摘。教育長より「特段の事情がない限り、学校で処分するように指導する」との答弁を受け、18年10月より学校で処分するよう運用が見直されました。子どもたちや保護者の皆さまからも喜びの声が上がり、同様の事例は、この質問をきっかけに岐阜県、静岡県など近隣県へも波及しています。

十人色々、
いろんな世代の声に、
いろんな立場の声に、
耳を傾け聞き逃さない。
先人に感謝しつつも、
前例にとらわれず、
大胆に行動する。
そんな議員で私はいたい。



骨髄バンク事業とドナー支援

2016年11月3日、名古屋市議会議員だった日比健太郎さんが急性混合白血病で35歳の若さでなくなりました。壮絶な闘病生活を送る中、彼は政治家として自ら病を告白、そこで得た気づきを世に問うてきました。私たちが親友である彼から受け取ったテーマは「患者と骨髄提供者(ドナー)とのマッチング」「ドナー支援体制の強化」という課題。この解決を目指して、河合洋介は本会議で質問、愛知県はその後研究を続け、いよいよ19年4月からドナー支援制度を創出することになりました。県内市町村との連携も広がっています。また、骨髄バンク登録啓発の強化と登録機会の充実にも努めています。



kawai-yousuke.com



kawaiyousuke521



kawai.yousuke.official